

# 日本手話とは

WHAT IS JAPANESE SIGN LANGUAGE?

「ろう者とは、日本手話という、日本語とは異なる言語を話す、言語的少数者である」

『ろう文化宣言』（木村晴美・市田泰弘 1995 『現代思想 3月号』より）の冒頭の一節より

あの頃と比べれば確かに日本手話やろう者社会に対する認知度は高まった。しかし今も「手話は言語である」ということばの本当の意味は必ずしも理解されているわけではない。

日本手話とはどのような言語か。それは日本語とどのように違うのか。学習者にとって何が難しいのか。30年以上にわたって手話通訳養成に携わりながら進めた言語学的な研究の中からお話しします。

## プロフィール

1962年東京都生まれ、文学修士（教育学）  
国立障害者リハビリテーションセンター学院手話通訳学科主任教官  
（2023年3月退職）  
専門：手話通訳養成、日本手話と日本語の対照研究  
著書：『改訂新版 はじめての手話』（共著、生活書院）  
その他：東京大学講師



市田泰弘

日時 2023年3月18日（土）9時～12時 ※8:45～受付

対象者 日本手話に興味のある方、  
基礎を学びたい方

定員 500名 ※先着順

参加費 2500円 ※PayPal決済のみ

音声日本語↔日本手話の通訳付きます。

お申込先



<https://onl.bz/pHFkt.JB>

※3月3日（金）まで



問い合わせ

NPO法人手話教師センター スタッフ団 [jsltcstaff@gmail.com](mailto:jsltcstaff@gmail.com)